

江東未来会議
第2分科会（産業・生活分野）
第2回 議事概要

日時：平成19年10月17日（水）19:00～21:20

場所：江東区文化センター2階 旧区政PRコーナー

参加人数：23人

1. 開会

2. 事務局からの連絡事項

3. 配布資料の概要について

○事務局

資料「基本構想の位置づけについて～基本構想とは？～」について説明

4. ワークショップ

○深田コーディネーター

資料「本日の進め方に関する資料（第2回ワークショップ進行表・グループ完成イメージ・記入例）」について説明

（1）江東区のイメージ～江東区を紹介しよう～

①グループ別作業・討議

着席テーブルで任意に分けられた3つのグループごとに、「江東区のイメージ～江東区を紹介しよう～」という課題に対して、個々人が持っている江東区の特徴・イメージを、「お勧めポイント・まちの自慢」「困っていること・こうなったらいいな」「その他こぼれ話・私の体験談」に分けて付箋紙に記入した。

その後、付箋紙に記入した内容を模造紙に貼り付けながら議論を行い、江東区のイメージを表す4～5つのキーワードを抽出し、模造紙に記入した。

【作業結果】詳細は別紙（「第2回江東未来会議 産業・生活分野」課題シート1 グループ討議結果）参照

②発表

※「」内は合意したキーワード

○Aグループ

- ・困っている点として、「南北の交通が分断されている」という意見が多く出た。また、人口急増に関連して「治安が悪化している」。例えば、交番が少ない、歩道の自転車に不安を感じているなどの意見があり、人口急増に対応した安全なまちづくりが必要である。さらに、保育園の不足や、地域ごとのコミュニティの分断、増加するお店に関する情報が行き渡っていないなどの意見もみられた。
- ・お勧めのところとしては、水辺の都市なので「水彩都市」として、運河、河川などに魅力を感じている人が大半であった。また、江戸の歴史を感じる門前仲町などのまちとともに、豊洲などの臨海部も人気のエリアとして挙げられた。「過去と未来が共存した街」には、良い面と悪い面があり、江戸しぐさなどを通じてまちの良さを伝えていくとともに、バランスのとれた街づくりが必要だということで合意した。
- ・その他の点として、マンションの増加に伴う地価や家賃の上昇、1人暮らしの方が増加し、話し相手が求められているという意見も出された。

○Bグループ

- ・良いところとして、一番目に合意されたキーワードは、「水彩都市」である。二番目にお祭り、深川、人情味、なごみなどの「下町情緒」、三番目に「都心に近い」ために便利である点が挙げられた。
- ・困っている点としては、「多いマンション少ない緑」である。マンションが多く建設されている地域では、まだ緑が少ない。
- ・「水彩都市」と「下町情緒」という2つの特徴を合体させて、江東区といえば〇〇と言えるような、「全国レベルの企画イベント施設（区民参加型）」も必要である。
- ・また、江東区には勢い・潜在力があり、ビッグな区のイメージを発信していければよい。

○Cグループ

- ・「新旧（街・人）共存」ということで、お祭りや名所旧跡、神社仏閣が多い下町の良さとお台場近くの未来都市という新都市が共存している点が挙げられた。また、面積、人口ともに増え、「広がり」がみられる一方で、南北方向の交通が不便という意見がみられた。
- ・「水と緑」が豊富で、散歩、サイクリング、まち歩きに適している。
- ・「コミュニケーション」に関して、下町と新興都市があり、新旧の交わりが少ないという意見がみられた。
- ・最後に、イメージもあるが犯罪が多く、「治安」が心配という意見が出た。

(2) 江東区のイメージ～江東区を紹介しよう～

①グループ別作業・討議

(1) の討議結果を踏まえ、同じグループ構成で、「10年後の江東区を描く～10年後に紹介したい江東区とは?～」という課題に対して、10年後のあってほしい江東区の姿を付箋紙に記入した。

その後、付箋紙に記入した内容を模造紙に貼り付けながら議論を行い、10年後のあってほしい江東区の姿として合意した4～5つのキーワードを抽出し、模造紙に記入した。

【作業結果】詳細は別紙（「第2回江東未来会議 産業・生活分野」課題シート2 グループ討議結果）参照

②発表

※「」内は合意したキーワード

○Aグループ

- ・「歴史と未来都市のバランスが良い」まちとして発展していくため、まちのアイデンティティを区民が共有し、お互いのまちの良いところを紹介し合えるとよい。また、緑や花、水彩都市などの従来からの良い面を残していきたい。
- ・「オリンピックの中心地」として栄え、「南北交通が便利」になっている。
- ・「治安が良く安らぐ街」「安心、安全な街」として、子育てがしやすく、高齢者が充実している。また、台場地区は、低層の高齢者が住めるインフラと住宅が広がる地域というイメージも出された。

○Bグループ

- ・現在の良い面を伸ばし、「水と緑がいっぱい」のまちにする。
- ・世界中の人々が江東区に遊びに来ることができ、下町情緒と近未来都市、風情や人情、住民同士の心がつながっているイメージを「世界に誇れる下町情緒の街」にする。また、住民、地域に垣根がなく、地域的な交通のつながり、新旧住民の連携があるという意味で、「地域の連携、調和」を挙げている。
- ・水がきれいであってほしいとともに、自動車交通量の多い地域では大気汚染や車の騒音がみられるので「公害の無い安心な街」を挙げている。
- ・学職住が近接するまちということで、「学、職、住、公共サービス大接近」を挙げている。

○Cグループ

- ・シニア世代、若い世代、子どもが様々なコミュニティに参加している明るいまちづくりが重要である。人口、面積が増えている中で、「豊かな人のつながり」が大切である。
- ・防災、防犯の面で、東京で一番「安心、安全な街並み」と言われるようにしたい。
- ・「東洋（京）のベニス」と言われるような景観を活かしたまちづくりが重要である。並行して、「下町の伝統の継承、創造」が必要である。

5. 今後の進め方について

○深田コーディネーター

資料「第2分科会スケジュールの概要」について説明

- ・暫定的な第2分科会のスケジュールをお示している。本日は、分科会としては実質的に初回であることから、江東区全体の将来的なイメージや現状を分野にとらわれずに議論していただいた。
- ・次回は、本日描いた将来像を実現するために、産業と生活の分野に絞り、分科会として取り組むテーマの柱となるものについて議論していただきたい。第4回には施設見学会も予定されており、スケジュールは大変厳しい。第5回目以降は、柱ごとにグループを固定し議論を進めたい。これら今後の進め方全般についてご意見をいただきたい。

○参加者

- ・本日のグループ分けは暫定か。
- ・複数の将来像を持っている人は、途中からグループを変えてよいのか。

○深田コーディネーター

- ・本日のグループ分けは暫定である。
- ・途中からグループを変えると、議論が繰り返されることに懸念があるが、ご意見があれば、グループメンバーの組み換えも可能である。グループのテーマ数は3～5つの予定である。

○参加者

- ・事務局が、本日の議論の成果の中から、産業・生活分野に関連のある内容を抽出し、テーマを設定したうえで議論をしないと、本日の議論が次回につながらない。
- ・本日の各グループの発表内容には、それほど差異がない。総論としての将来像は共有できているので、テーマ設定は可能である。
- ・事前にメールやファックスなどで参加者の意見を集約し、把握した方がテーマを設定しやすいのではないか。

○深田コーディネーター

- ・事務局側で、本日、各グループで合意したキーワード、キーワードになり得るポストイットの内容に加え、これからメール、ファックスでいただいた内容を整理して次回提示したい。

○参加者

- ・第2分科会に求められている分野の枠をきちんと設定した方がよい。特に、第2分科会、第4分科会は類似したテーマがあるので、各分科会の議論結果も踏まえ再整理しておく必要がある。
- ・次回は、産業や生活、コミュニティに関連して、本日議論が少なかった内容を重点的に議論してはどうか。

- ・分科会の分野分けを事務局からきちんと切り分けて提示してもらわないと、いつまでも経っても論点を絞り込むことができない。
- ・事務局には、参加者がそれぞれの動機と、きちんとした基本構想をつくりたいという思いを持って参加していることを認識してもらいたい。各論の議論をすべきである。また、お茶を出さない事務局の感性を理解できない。
- ・産業、生活、コミュニティの分野に関心が高い人が集まっているので、事務局には最終的な成果に向けてうまくコーディネートしてもらいたい。
- ・基本構想と計画、施策がどのようにつながっているのか、事務局から情報提供してもらった方が、効率的に議論が進むのではないか。

○深田コーディネーター

- ・本日の検討成果とともに、検討成果から抽出した第2分科会として取り組むべき産業と生活分野に関連するキーワードを開催通知とともにお送りさせていただく。次回は、その抽出したキーワードをもとに議論を煮詰めていただきたい。

○参加者

- ・電子メールのある人には、電子メールで送ってほしい。

○事務局

- ・事務局の方で、メールアドレスを把握している参加者には、メールでお送りさせていただく。

(以上)

Aグループ

毎日公園でかたまってお昼からお酒を飲んでいる方がいる
トイレもそこでしている
犬も放し飼いです

過去と現在の文化が共存している町

歩道を歩くのに危険を感じる
(自転車・自己主張をする看板類)

奈良時代から近未来までを感じさせる地域だ!

総合病院・高齢者センター等福祉が増えている

南北の交通利便性が人口増の割に悪い

新しい人が入ってきているが昔からの物や人も大切にしたい。

南部地域(潮見・辰巳・東雲地域)の安全に不安がある。交番が少ない。

豊洲運河付近やららぽーとなど水辺エリア

(0メートルより高い土地もあるよ)荒川河口にお富士さんを造りたい
本当の富士山が見えるお富士さん
一大観光施設にする

東陽町～錦糸町の交通不便

地下鉄で多くの人が通過し地上街に上ってこない。

地域ごとにコミュニティが分断されている。

江戸時代がすぐその辺に生きている

森下、門前仲町など風情ある街(商店街)

河川・運河が多く、水辺が楽しい

区内の南北?の交通が不便
例:豊洲→森下

江東区の持っている情報・サービス機能を把握し、活用する体制の整備。

とかく目的的に対象を絞りがちであるが、できれば目的を複合的、複眼的に処理する方向に進める。

江戸時代における名所・旧跡が数多く、浮世絵等になっている。

江戸文化の香りがする。

江東区の人が誇りをもてる伝統を知り、それを江東区以外の人にも強く関心をもってもらう。

保育園などが少ない。

舟と緑

砂町銀座等下町生活密着ショッピング街がある

一人暮らしの方が増加
話し合える人を求めている

一人暮らしの方が増加

もっとお店や観光をアピールしてほしい。

現在の都市への人口集中を代表するのが江東区で、ここ数年は平均で1万人/年増である。

ヴィーナスフォート付近(お台場周辺)

新しいマンション建設ラッシュ!!
街が変化

江東区側の荒川河川敷には水飲み場がない
人がたくさん来てもらえる
春秋は草花が咲き乱れ
夏は花火、冬もあったかいよ
ジョギングコースも整ってるよ

明治以降近代産業を先導する地域であった。

江東区は河川の文化船と川の歴史と文化財の宝庫である事

マンションが急増し、地価が上がっている。

縦横に運河が走る水の都江東区(これからそうする)
観光遊覧船、水辺のプロムナードなど

町は生きているという事を子供たちに実感させたい。(江戸しぐさ)

深川八郎右衛門埋め立ての歴史から始めたい。

「水彩都市」でもベネチアではなくオランダ・ベルギーのような街運河が楽しい

学ぶ・歩く・味わうの素材が多くあると思います

お勧めポイント・まちの自慢

困っていること・こうなったらいいな

その他こぼれ話・私の体験談

合意したキーワード(3~5)		理由
①	南北の交通が分断されている。	
②	過去と未来が共存した街	歴史のある街(下町風)新しい街(未来都市風)が混在している。 城東、深川、臨海エリアのバランスのとれた街づくり
③	水彩都市(河川・運河など)	
④	治安が悪化している(一部)	交番少ない 歩道危ない 公園で酒を飲む人
⑤		
残しておきたい意見		

課題シート1 江東区のイメージ～江東区を紹介しよう～

第2回産業・生活分科会
グループ討議結果

Bグループ
(秋の七草グループ)

水彩都市	深川、門前仲町界限 下町情緒	ビッグな区 (千代田、中央、港) の一手前の区だ	ゴミ戦争の区	人口が増えている
水運、水、海があり 便利、なごむ	故郷下町 水彩都市江東	都心部に近い	臨海地域の緑の少ない マンション群	若い人が増えている
亀戸天神 藤の花	江戸情緒	散歩コース	緑が少なくなっている	(料理) 調理室のある施設が少ない
お祭り	深川の歴史	親水公園	マンション増	マンション老朽化 居住者高齢化
区の縦の交通が不便	歴史がおもしろい (区)への	桜並木の見所が たくさんある	文教地区といえるか?	公園等の利用法 を考える
	文化施設が充実	都の(区にある) 木場公園の四季のよさ	地域ごとの目に 見えない境界線	海拔0メートルの イメージが残っている
	核(顔)となる産業がない	公園等が整備されて来た。		昔、0m地帯と言われていた 今は?

お勧めポイント・まちの自慢

困っていること・こうなったらいいな

その他こぼれ話・私の体験談

合意したキーワード(3~5)		理由
①	水彩都市	運河 いこい
②	下町情緒	神社 仏閣 お祭り - 人情味 なごみ
③	都心に近い	便利が良い
④	多いマンション少ない緑	とりわけ南部地域
⑤	①と②を生かした全国レベルの企画イベント施設(区民参加型)	
残しておきたい意見		ビッグな区のイメージの突き出し 人口、区民生き生き

課題シート1 江東区のイメージ～江東区を紹介しよう～

第2回産業・生活分科会
グループ討議結果

Cグループ

新しく江東区に引っ越して来た人が昔からのつきあいになじめない	川、緑が多い	東京湾の見える景色 若洲海浜公園	伝統ある下町	利便性
子供からおじいちゃんおばあちゃんまで交流出来る場があればいいな	水に囲まれている。	夢の島の緑	お祭りを中心とした人の輪 活気	東京～千葉の交通の便
子供たちが自由にのびのび遊べる場がもっとたくさん欲しい	水彩都市、水辺空間 運河、小名木川、親水公園	海に面した景観 (新木場)	古さと新しさがまじりあった 活気あるところ	お台場・豊洲は未来都市
町づくりの拠点として プレーパークがあればいいな...	川が多いよ	横十間川木道 サイクリング	お寺が多く見所が多い	町ぐるみのおつきあい
変革期	荒川が好き	サイクリングに良い (荒川、りんかい部)	江戸情緒	大規模な開発
13年前に比べ人が増加(新木場駅)	治安が悪い	緑道が好きです	お祭りが楽しい	歩道上の自転車
人口の増加率は日本で一番?!	犯罪が多いイメージ	マラソンコースとして走りやすい	名所、旧跡が多い	駐輪マナー
広いー物理的 ー年齢層 ー歴史	埋立地が多い	街歩きは楽しい	新木場地区の特徴が無い	自動車の混雑
江東区が広く全体がつかめない	夢の島近辺の風紀			小学低学年の時、砂町商店街に行ったことがある(下町)
すごく広い区である	工場跡地ほこりっぽい			
面積が増加中。				
公共交通の便利さ特にバス路線				
ちょっと交通が不便です				
海岸から奥への動線がない				

お勧めポイント・まちの自慢
 困っていること・こうなったらいいな
 その他こぼれ話・私の体験談

合意したキーワード(3~5)		理由
①	新旧(街 人)共存	下町の良さと新都市の共存
②	水と緑	川、海、緑が多く 散歩、サイクリング
③	広がり	面積、人の増加、交通不便
④	コミュニケーション	世代、新旧の人の交わりが少ない
⑤	治安	犯罪が多い
残しておきたい意見		

課題シート2 10年後の江東区を描く
～10年後に紹介したい江東区とは?～

第2回産業・生活分科会
グループ討議結果

Aグループ

治安がよく、心安らぐ町 (町内会を充実させる) 江戸しぐさを手本にして	治安が良く 安心安全な街	南北交通の整備充足	産業遺構をしっかりと 残して伝える	水の都市 車禁止の船だけ の街マンション
江戸の香りがして 活気があり、生きている 実感のある町 (商店の活性化) 江戸しぐさを手本	ケンカはボクシングと レスリングだけ うるおいのある街 勤め先も江東区に 呼び込むの	南北の交通が便利になった	オリンピックの中心地	
深川・城東地区と 豊洲・有明地区 が同じ意識で行動 できる方向性 (アイデンティティ)	世代の交わりと コミュニケーションの場 (公園、運河、海) が多い町です。	老人が楽しく暮らせる街 (俺80才になっちゃう) もちろん健康に、 病気にならないよう	江東区が「深川」のブランド で商売できる体制	
うるさい子供の声 が一日中間こえるように 救急搬送のたらいまわし のない病院 子育てにやさしい手当 区長頼むよ	にぎわいのある街づくりで 老人と青少年が交流できる 場の設置	埋めた河川を一部掘起こす 江戸時代の通り 船が航行する	神社、寺町の街作り 近隣の整備 例 江戸の町再現	
病院が多い街 福祉施設	高齢者から赤ちゃんまで のんびり交流できる地域 であって欲しい。	無料バス 区内を一周 お店や観光スポットめぐり	観光文化財の案内 子供と老人が言える。 ひきこもりのない町にする	
	下町と新都市が共存し、 緑豊かな暮らしを 楽しむことの出来る 区です	街の特徴を区民が知り 広めあう街 (臨海エリアで江戸文化を 紹介する)		
	南北線交通の完成により 古き街と新都心の接合が 可能になっている			
	空がきれい 星も見える			

合意したキーワード(3~5)		理由
①	歴史と未来都市の バランスが良い	街のアイデンティティを区民が共有 緑と花が多いまち 水彩都市
②	オリンピックの中心地	
③	南北交通が便利	
④	治安が良く心安らぐ街	
⑤	安心、安全な街	子育てしやすい街 高齢者介護の充実
残しておきたい意見		台場地区に低層の高齢者が住める インフラと住宅が広がる地域

課題シート2 10年後の江東区を描く
～10年後に紹介したい江東区とは？～

第2回産業・生活分科会
グループ討議結果

Bグループ (秋の七草グループ)

江東区の顔	マンション交流会 地域住民との 共生、地域力	学、職、住 大接近の江東区	建物と緑の バランスの良い町	住みたい所は 港区にしようか 江東区にしようか 迷う区
すばらしい 水彩都市	生活しやすい 楽しい	助け合いの精神 心豊かな町	公害が無くなりました。	人口比率が良い。
江東区の半分は 水と緑の公園 お年寄りと子供の コミュニティ	家族と一緒に 住める町	テレビばかり 見てないで 外にでよう	水がきれい 緑がきれい	公共施設をもっと 気軽に利用出来る
四季の植栽の豊かさ 川辺の風そして イベントに集う人々	下町情緒 + 近未来都市		水運を活用した 縦の交通	
現代の文人墨客なら 江東区へ出掛けよう	風情・人情ある都会		交通の便が 良いですよ	
区民一人一人が、 すばらしいと 誇りを持つ町 持てる町	下町情緒あふれる 人情の町			
世界中の人が 遊びに来る	人々のふれあい 交流がいっぱい			
	町と町を結ぶ			

合意したキーワード(3～5)		理由
①	水と緑がいっぱい	
②	世界に誇れる 下町情緒の街	
③	地域の連携、調和	垣根の無い連携 地域ネットワーク
④	公害の無い安心な街	大気、車の騒音が無い
⑤	学、職、住、公共サービス 大接近	お茶
残しておきたい意見		

課題シート2 10年後の江東区を描く
～10年後に紹介したい江東区とは?～

第2回産業・生活分科会
グループ討議結果

Cグループ

世界的に無二な街(区)	新旧(世代 地区)の バランスのとれた 東京代表の区	夜一人歩き 出来る町です	レクリエーションの 先進地(埋立地)	子育てをサポートして くれる条例や施設が たくさんある
新しい街にも 歴史が芽生えている	地域色豊か 各地区別	明るい街並	自転車と舟による お江戸観光エコシティ	若い人にも年寄りにも 住みやすい街だよ
下町の伝統継承	町の特徴があり 活気に溢れている	自然生かした 街づくり	古い町並と新しい町並が 美しくつながっている	シニアにもやさしく 町歩きできる
新しさの中に古い 伝統が残っている	10年後もまだまだ 進歩出来る 町でありたい	緑が更に豊か	昔ながらの人情	おじいちゃんおばあちゃん そして子供が交流出来る 拠点がある
防災が完璧	個人が大きな企業 に巻き込まれず 特徴を出し続ける	まるで公園のような サイクリングロードと 散歩コースがある	東洋のベニス (水と舟の観光地)	年齢層に合った 多くのコミュニティー
		公園があちこちに あるんだ	緑があふれ 子供達の遊ぶ 声が楽しく響く	住民個人が 輝いている街(区)
			水遊びがどこでも できるほど 川がきれい	面積は広くて、 人のつながりが 密な街
				子供がのびのび遊べる プレーパーク(冒険遊び場) が充実している (区が推進している)

合意したキーワード(3~5)		理由
①	豊かな人のつながり	
②	安心、安全な街並み	
③	東洋(京)のベニス	
④	下町の伝統の継承、創造	
⑤		
残しておきたい意見		